

平成29年度 第2回 国立大学法人鹿屋体育大学経営協議会 議事要旨

1. 日 時 平成29年6月27日（火） 15時00分～16時30分
2. 場 所 【鹿屋体育大会場】鹿屋体育大学管理棟2階 大会議室
【東京会場】 筑波大学東京キャンパス文京校舎3階 320講義室
3. 出席者 〔学内委員〕松下、金久、石田、原田の各委員
〔学外委員〕上治、岡崎、小館、中西の各委員
4. 列席者 緒方監事、岩重監事、山田附属図書館長、瓜田学長補佐、森学長補佐、竹下学長補佐、前田学長補佐、事務局次長、学生課長、学術図書情報課長、総務課長、経営戦略課長、財務課長、施設課副課長

5. 内 容

（質疑の○は学外委員の発言を、●は学内委員及び学内者の発言を示す。以下同じ）

議事に先立ち、事務局から会議のスケジュール及び配付資料の確認が行われた。

1) 前回議事要旨確認

平成28年度第6回経営協議会及び平成29年度第1回経営協議会の議事要旨（案）について確定された。（資料1）（資料2）

2) 審議事項

(1) 平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書について（資料3）

石田委員から配付資料に基づき、平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

- 寄付研究講座について具体的にどのような研究を行っているのか。
- 飲料に関する生理学的な研究、野外でのレクリエーションプログラムの開発、スポーツパフォーマンス研究の振興、貯筋運動の振興等を行っている。
- 怪我等で、競技者を諦めざるを得ない学生に対する支援の状況について伺いたい。
- 本学は競技力向上のみならず、スポーツに関する研究や健康づくり等の支援も行っている。競技者として諦めざるを得ない学生は競技力向上以外の分野で活躍できるよう積極的に支援を行っている。
- 男女共同参画に関して大学としてどのような取組があるのか。
- 平成28年度の具体的な取組みとして、女性研究者と大学院生・学部生等との男女共同参画に係る現状についての意見交換会を2回開催したこと、未就学児を抱える男性職員2名、女性職員4名が看護休暇を取得したこと、附属図書館長に女性教員を配置したことなどが挙げられる。

○ 第5期科学技術基本計画では、女性研究者の新規採用割合について、数値目標を設定し、その早期達成に向けての取組を推進することなどが盛り込まれている。鹿屋体育大学も積極的に取組んで欲しい。

(2) 平成28事業年度に係る財務諸表等について（資料4）

石田委員から配付資料に基づき、平成28事業年度に係る財務諸表等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

(3) 役員の勤勉手当における成績優秀者について（資料5）

石田委員から配付資料に基づき、役員の勤勉手当における成績優秀者について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

(4) 平成30年度鹿屋体育大学概算要求について（資料18）

石田委員から配付資料に基づき、平成30年度鹿屋体育大学概算要求について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

○ 試合の観覧については、入場料を徴収するのか。

● 例えば、プロバスケットチームが本学の体育館を利用して、公式戦等を行う場合は、利用団体から施設使用料を大学に納めてもらうことを考えている。

本学が主催でリーグ戦等を行う時は、まずは地域の方々に大学スポーツを知ってもらうために安価か無料で試合を観戦して楽しんでもらいたい。ある程度、地域に浸透した後に入場料を徴収することも検討していきたい。

3) 報告事項

(1) 第2期中期目標期間の業務の実績に関する評価の結果について（資料6）

石田委員から配付資料に基づき、第2期中期目標期間の業務の実績に関する評価の結果について通知があったことの報告があった。

(2) 平成29事業年度における会計監査人の選任について（資料7）

石田委員から配付資料に基づき、文部科学大臣が本法人の会計監査人として「有限責任監査法人トーマツ」を選任した通知があった旨報告があった。

(3) 平成29年度重点プロジェクト事業経費について（資料8）

石田委員から配付資料に基づき、平成29年度の重点プロジェクト事業経費の採択件数（39件）及び採択額が決定したこと等の報告があった。

(4) 平成29年度科学研究費助成事業の採択状況について（資料9）

石田委員から配付資料に基づき、平成29年度の科学研究費助成事業の採択件数（継続17件、新規13件）及び配分額等の報告があった。なお、通知が一部遅れているものもあり、件数と配分額については

今後変動する可能性がある旨、報告があった。

(5) 平成28年度地球温暖化対策の実施状況の点検と成果について（資料10）

石田委員から配付資料に基づき、平成28年度における本学の地球温暖化対策の実施状況についての説明があり、本学の温室効果ガス排出量は、対平成27年度比プラス1.72%であった旨、報告があった。

増加した要因として、スポーツパフォーマンス研究棟が本格稼動したことに伴い電気等の使用量が増加したこと等が推測される旨、報告があった。

4) 学内外の諸情勢について

(1) 学生の競技成績について（平成29年3月～5月）（資料11）

瓜田学長補佐から配付資料に基づき、平成29年3月から平成29年5月までの学生の競技成績について報告があった。

(2) 平成28年度卒業・修了者の進路状況について（資料12）

事務局（事務局次長）から配付資料に基づき、平成28年度卒業生及び修了者の進路状況の報告があった。

(3) 平成29年度在籍学生数について（資料13）

事務局（事務局次長）から配付資料に基づき、平成29年5月1日時点の本学の在籍学生数の報告があった。

5) その他

(1) ハイパフォーマンスセンターの基盤整備（スポーツ技術・開発事業）の申請について（資料14）

事務局（経営戦略課長）から配付資料に基づき、ハイパフォーマンスセンターの基盤整備（スポーツ技術・開発事業）の申請について説明があった。

- この予算の事業元はどこか。
- スポーツ庁の事業である。スポーツ庁の委託先である日本スポーツ振興センターからの再委託という形で今回申請した。
- 今回、事前に競技団体から承諾を取った上で申請する必要があったため、大変苦勞した。申請を予定していたものの中でも、競技団体からの承諾が間に合わず、取り下げたものもある。

(2) 大学横断的かつ競技横断的総括組織（日本版NCAA）創設事業（大学スポーツ振興の推進）の申請について（資料15）

事務局（経営戦略課長）から配付資料に基づき、大学横断的かつ競技横断的総括組織（日本版NCAA）創設事業（大学スポーツ振興の推進）の申請についての説明があった。

(3) 平成28年度第6回経営協議会での意見・提言等に対する回答について（資料16）

事務局（経営戦略課長）から配付資料に基づき、平成28年度第6回経営協議会での意見・提言等に対

する回答について説明があった。平成28年度第6回経営協議会での意見をふまえ、平成29年度国立大学法人鹿屋体育大学年度計画の男女共同参画の推進に関する事項の一部を修正した旨、説明があった。

○ 男女共同参画の推進について年度計画に沿った取り組みを実施していただきたい。

(4) 平成29年度の経営協議会開催日程について（資料17）

事務局（経営戦略課長）から配付資料に基づき、平成29年度の経営協議会の開催日程の説明があった。

(5) 意見交換

時間まで意見交換がなされた。内容は以下のとおり。

○ 冬季競技を実施している部活はあるのか。

● 冬季競技を対象にしている部活はない。

● 冬季競技が盛んな地域出身の学生もいるので、今後冬季競技に参加してみたいという学生が現れた場合は、大学として積極的に支援していきたい。

以上